

B—80 乳癖のない婦人服の構成と造形美について

福岡女学院短大 菊次 初子

1. 過去十余年，婦人服の流行は，東洋調なるものの

外形的な追求から、その追求は次第に内部に向けられて、遂に構成の中でも一番難しい乳癖縫目のない婦人服が作られた。この乳癖のない婦人服の構成と造形美を研究して現在の流行の婦人服の構成と造形美を解明したい。

2. 外国、国内の文献及び実物製作による。

3. 現在の婦人服のモードは、大方東洋調なるものから脱却しているとはいえ、一度くぐった東洋調はやはり現在の婦人服の造形美の底に沈潜しているので、この研究により東洋調の構成と造形美の一つの追求が出来た。これは今後の婦人服の構成の上に資料になると思われる。